

これがエイズだ!!

エイズってなあに?
 エイズとは、HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染して起こる疾患で、感染すると、体を病氣から守る免疫系といわれるものが破壊されて、体の抵抗力が低下します。その結果、悪性腫瘍やさまざまな感染症にかかって、最悪の場合は死に至る病気で、症状はそのかかった病氣によってさまざまです。

普通は感染後、なにも症状が現われません。この潜伏期間は感染者によりさまざまですが、大抵月から長い場合には十年以上あるといわれています。

心配な方は、エイズの検査を積極的に受けてください。感染の機会があったときから三ヶ月程度後であれば、感染したかどうかの判定ができます。

検査は各地の保健所や病

院で受けることができます。現在においても発病してしまうと完全にエイズを治す治療薬はありません。死亡率は非常に高率で、発病後三年以内に七五割が死亡するといわれています。

どんな予防方法が有効ですか?

①不特定の相手との性的接触は避け、特に相手に注意しましょう。

②性的接触に際しては、コンドームの使用など、相手の体液に直接触れない工夫をしましょう。

③血液については、日常生活で感染することはほとんどないので心配することはありません。でも念のため、次のような衛生的な生活習慣を心掛けておけば、エイズ以外のウイルスの感染予防にも役立ちます。

▼体や衣服が血液で汚れた

※秘密は守られます。
 安心して検査を受け
 ください。

- 検査機関**
- ①病院 検査料金は8千円〜2万円くらい。詳しいことは病院に問い合わせてください。
 - ②中央保健所 (☎06281)
 - ③検査料金(平成四年四月一日現在)一次試験検査手数料1千6百円・確認検査手数料4千円
 - ④検査実施日 月二回(第一・三、月曜日)

母子健康手帳について



平成五年四月一日より保健福祉センターで母子健康手帳を交付しています。ただし、六月三十日までには保健課給付係でも交付しています。

手続きは今までどおりです。育児に対する悩み、心配事などの相談も随時受けていきますので、ぜひおはぐださい。

※分からないことなく、お問い合わせは保健福祉センター

〒6733 南園市大
 通甲320 ☎73373
 まで。

農協合併総会は 10月に

五農協(南園市、長岡、高知三和、十市、岩村)合併は、合併の基本大綱が固まり、その資料をよまえた農協ごとの集落座談会が開催され、関係機関者の意見なども聴取しました。集落座談会での主な意見などは次の通りです。

◆総務関係：合併を推進するには組合員役職員の一層の意識改革と体質改善が必要ではないか。合併のメリット、デメリット(系統二段階移行問題を含め)はどうなるか。事業を進める上で特許主義を打ち出してはどうか。学識経験者の理事登用や専門知識を持った職員養成が必要ではないか。

◆指導関係：営農指導体制の充実強化(農業後継者育成対策、経営面指導など)、地域農業振興計画の策定、基礎整備に努める。

◆販売関係：高齢化の中で、合理的な観点出荷場や、機持運賃に対する考え方、出荷作業員の確保、販売手数料の問題、VC処理方法などについての意見。

◆購買関係：資材配送対応でのスケールメリットと供給機能の合理対応はどうなるか。

このような意見などを整理検討した上で、再度農協ごとの集落座談会を開き、合併設立作業に向けての手続きをします。平成五年十月の合併総会の承認を経て、平成六年四月の新農協発足を目指していますので、ご支援ご協力をお願いします。